緊急インタビュー

O·Z RACING Rally Racing 16inch

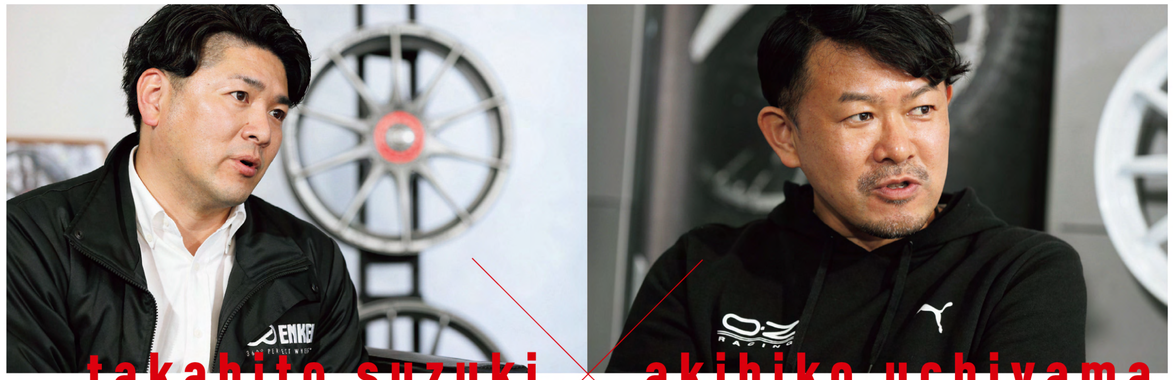
オーゼット・ラリーレーシング

編集部の F55 にも装着決定 !!

エンケイ製ジャパンメイドの日本限定サイズで登場！

グローバルな視点から排除されたサイズを日本のユーザーのためにつくりたい。オーゼットジャパンはそのパートナーとしてエンケイとタッグを組んだ。その製作にまつわる秘話を紹介する。

photo: 古関章郎、リポート : 塩見 誠
Special thanks: オーゼット・ジャパン https://www.ozracing.com/jp



takahito suzuki

エンケイ株式会社 アフターマーケット営業グループ
鈴木 崇仁 氏

akihiko uchiyama

オーゼットジャパン株式会社 代表取締役
内山 晶弘 氏

取材協力：オーゼットジャパン株式会社
〒430-0807 静岡県浜松市中区佐藤 2-35-20
Email: info@oz-japan.com
https://www.ozracing.com/jp

16inch Rally Racing

spec for MINI
16inch × 7.0J IN48 5H PCD112
カラー：ダークグラファイト、グロスブラック
ハブ：Φ 75
製法：鋳造 1 ピース フローフォーミング
価格：4 万 6200 円（税込み / 本）

イタリア本国公認の日本限定サイズをエンケイが製造

オーゼットのラリーレーシングに、新たに16インチサイズがラインアップされた。このサイズバリエーションは、本国にはないもの。世界的にクルマのホイールサイズは、省燃費の面からも転がり抵抗の低減とタイヤ剛性の向上を狙った大径化が進んでいて、いまやベーシックサイズは17インチとなっている。しかし日本には軽自動車があり、また、往年のラリー車のイメージを大事にしたいミニのオーナーも多いことから、ラリーレーシングの16インチサイズの開発を望む声が多かった。

そこでオーゼットジャパンの内山氏は、本国と協議を重ね、オーゼットジャパンの主導で16インチサイズの開発を進めてきた。その製造パートナーがエンケイである。オーゼットとエンケイには、深いつながりがある。それも含めて、この新サイズ開発にまつわるストーリーをうかがった。

内山氏（以下敬称略）「オーゼットジャパン株式会社は、1989年から2001年までオーゼットS.p.A.（イタリア本社）と、エンケイ株式会社との50：50の合弁会社として日本国内で販売していました。その後、両者は独自の方向へと歩みを進めていましたが、今回ラリーレーシングの16インチサイズを開発するにあたり、パートナーとして考えたのは、高い技術力を持つエンケイでした」

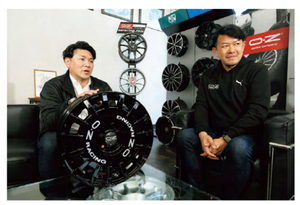
鈴木氏（以下敬称略）「今回、ラリーレーシングの16インチサイズをつくるにあたり、設計データなどはオーゼットから提供してもらっています。しかし、単純に17インチサイズを16インチに縮小しているわけではありません。たとえばリムは、エンケイ独自のMAT製法で製作していますし、新たに解析を行うことで、ディスクやスポークの裏側を削り、軽量化や応力の分散にも配慮しています。5Hと4Hの違いや16インチというサイズで、もっとも高い機能性を実現できるように、デザイン以外の部分ではほぼ新作、と言えるものとなりました。カラーリングも本国製と似ていますが、じつはエンケイで独自に調合したものです。とくにガンメタダークグラファイト）は、わずかに色味が違っています。これは16インチというサイズで得られる光の反射を考慮したもので、よりはっきりとした存在感が得られるように考慮されたものです」

内山「これからも日本のマーケットにマッチする商品の開発を考えています。このラリーレーシング16インチは、その鍵となるアイテムです。グローバルな視点では切り捨てられがちなものでも、ミニのカスタマイズ人気が高い日本では、必要とされるものがまだまだあると考えています。そういう部分に目を向けながら、オリジナルカラーの展開なども含めて、これからも動いていく予定です」

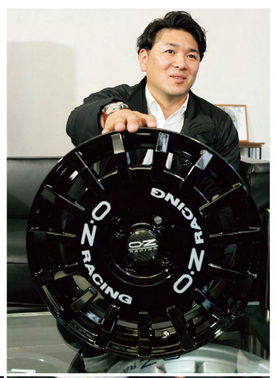
鈴木「エンケイは自動車メーカーの純正ホイールを製造しています。しかしモータースポーツ競技用のホイールや、アフターメーカー用ホイールの開発は、エンケイの柱のひとつです。伝統を大事にしながら新しい技術を採り入れた商品を、これからも開発し続けていこうと考えています」

世界的には5Hで17インチというスペックが主流になりつつあるが、日本では軽自動車やミニなど、4Hや16インチサイズはまだまだ必要。その16インチをつくるにあたり、エンケイではリムに強度の高いMAT製法を採用。カラーは独自に調合したもので、面積の小さいディスクだがはっきりとした存在感が得られるようにしている。ショップオリジナル色もあり。

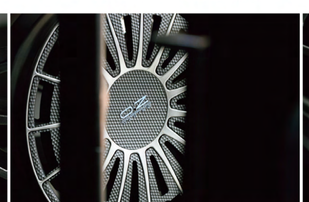
オフ・スタイルにも生かすことのできるサイズ



O·Z RACING Rally Racing 16inch



将来的にはジャパンオリジナル商品の開発も視野に



今回はじめて、日本オリジナルとしてラリーレーシングの16インチサイズを開発したが、これが成功すれば日本での独自商品展開というアイテムも増える可能性もある。ヨーロッパではクルマの電動化が進み、オーゼットもEV専用ホイールをすでに発表しているが、まだまだ、より現実的なハイブリッド車が多い日本市場では、ホイールに求められるものも違うはず。さまざまなアイディアが動き出している。